

教育相談の理論と方法

(1 単位)

専門 > 教育学部 > 基礎理解に関する科目等

2 年、3 年、4 年 後期

[ふくい地域創生士認定科目] 週間授業

廣澤 愛子 (aiko-h@g.u-fukui.ac.jp)

岩本 明裕

大西 将史 (mohnishi@u-fukui.ac.jp)

河村 佳保里

観 寿子 (kan@u-fukui.ac.jp、27-8739(2563)、教育系 1 号館 6 階、実務経験：学校等)

笹原 未来 (sasahara@u-fukui.ac.jp、0776-27-9934(2550)、連合教職開発本部 2 階、火曜 4 限)

佐藤 貴宣 (takanori@u-fukui.ac.jp、0776-27-8463 (2571)、連合教職開発本部 2 階、授業時間帯以外の平日午後 (17 時 30 分までの間。))

鈴木 静香

宮崎 菜央

宮本 雄太 (yuta-mt@u-fukui.ac.jp、0776-27-8789 (内線：2541)、教育系 1 号館 6 階、実務経験：学校等、官公庁)

■ナンバリングコード

05-TTM-208 教育学部 学校教育課程 / 道徳、総合学習、生徒指導、教育相談 [2 年次レベル]

■授業概要

学校現場で生じる児童・生徒の問題を理解するために必要な心理学的理論・知識、援助理論、援助方法などを講義や演習を通して学ぶ。

■到達目標

学校現場で生じる児童・生徒の問題を理解し、適切な支援を行うために必要な心理学的理論や援助理論を体得する。

■授業内容

第 1 回：教育相談の概要 「教育相談とは何か」について概略を理解する (担当：全員)

事前学習；メディアで報道されている教育相談に関するトピックスを事前にいくつか収集し、自分なりの考えをまとめる

事後学習；授業内容に該当する参考文献を読み、学んだことの定着を図る

第 2 回：教育相談に関する心理学的理論 1 相談業務で必要となるカウンセリング理論を学ぶ (担当：全員)

事前学習；メディアで報道されているカウンセリングに関するトピックスを事前にいくつか収集し、自分なりの考えをまとめる

事後学習；授業内容に該当する参考文献を読み、学んだことの定着を図る

第 3 回：教育相談に関する心理学的理論 2 児童・生徒の問題に関する心理学的知識を得る (担当：全員)

事前学習；前回の授業で課題として提示した、不登校や発達障害に関する記事を読み、自分なりの考えをまとめる

事後学習；授業内容に該当する参考文献を読み、学んだことの定着を図る

第 4 回：教育相談に関する心理学的技法 1 相談業務で必要となるカウンセリング技法を学ぶ (担当：全員)

事前学習；前回の授業で課題として提示した、カウンセリング技法に関する資料を読み、自分なりの考えをまとめる

事後学習；授業内容に該当する参考文献を読み、学んだことの定着を図る

第 5 回：教育相談に関する心理学的技法 2 前回の授業で学んだカ

ウンセリング技法を用いて、模擬面談（ワーク）を実施する (担当：全員)

事前学習；前回の授業で課題として提示した、教育相談に関する事例を読み、ワークに向けて練習を行う

事後学習；授業内容に該当する参考文献を読み、学んだことの定着を図る

第 6 回：教育相談に関わる近年の問題の傾向を知る 1 子どもの貧困と虐待について (担当：全員)

事前学習；前回の授業で課題として提示した、子どもの貧困と虐待に関する新聞記事を読み、自分なりの考えをまとめる

事後学習；授業内容に該当する参考文献を読み、学んだことの定着を図る

第 7 回：教育相談に関わる近年の問題の傾向を知る 2 SNS を介したいじめと個人情報について (担当：全員)

事前学習；前回の授業で課題として提示した、SNS を介したいじめに関する事例を読み、自分なりの考えをまとめる

事後学習；授業内容に該当する参考文献を読み、学んだことの定着を図る

第 8 回：まとめ 教育相談に関する理論と実践について改めて振り返る (担当：全員)

事前学習；前回の授業で課題として提示した、「これまでの授業で学んだことをまとめて疑問を整理する」レポートをもとにグループディスカッションを行う

事後学習；授業内容に該当する参考文献を読み、学んだことの定着を図る

■準備学習（予習・復習）等

授業内容欄に記載した通り、各回の授業テーマごとに事前の調べ学習と事後の振り返りを適宜行います。

■授業形式

【授業形式】

講義、演習、実習

講義を中心として、グループディスカッション、学生によるプレゼンテーションを適宜行います。

■成績評価の方法

各回で提示する課題と学期末の最終レポートにより、総合的に判断して行う。

- ・各回における課題 (70%)
- ・学期末の最終レポート (30%)

■教科書・参考書等

- ・エデュケーションアルマルチトリーツの理解と対応 (中央法規)
- ・教育相談テキストブッカー学校で出会う問題とその対応 (金子書房)
- ・教育動向 2023 (明治図書)
- ・教育相談 基礎の基礎 (学事出版)

■キーワード

教育相談、生徒指導、進路指導、不登校、特別支援教育、発達障害、いじめ、学級崩壊、カウンセリングマインド、

■アクティブ・ラーニング

アクティブ・ラーニングを一部導入した科目

■授業形態

対面授業

■当科目によって得られる「ふくい地域創生士」としての知識・能力

①「地域で学ぶ」：地域の自然・社会環境に関する基礎的知識

- ②「実践力」：地域の課題に向き合い包括的専門知識を応用し解決に
繋げようとする素養
- ③「専門応用力」：地域の職業現場・産業界の現状理解と高度専門職
業人としての目的意識